

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和元年 第4回定例会)

質問順位	10 6番議員 栗野久明	
質問事項1	小学校校区割り見直しについて	
質問の要旨	<p>基山町では人口増を目指し、子育て世代の移住定住促進、子育て支援や住宅施策を目的とした都市計画の線引きの見直し等様々な施策・協議に取り組んでいる。</p> <p>中でも、子育て世代の方が基山町に移住を考える場合、親の通勤や子供の教育環境を考慮して選定するのは当然のことだと考える。現在、基山町では、5・9・11区周辺で住宅が盛んに新築されているのは必然でもある。</p> <p>このままでは、2校の児童数格差は広がる一方ではないのか。6区及び12～17区の児童が通う若基小校区の新規住宅や定住促進施策を検討することも対策の一つとして大事であるが、児童数の格差対策としては大きな効果は得られない。格差が大きいことはあまり良くないと考え、小学校校区割り見直しについて協議を進めることを視野に入れ、今後の見解を問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 最近5年間の小学校2校の全校児童数と空き教室数（普通教室）の動向を示せ</p> <p>(2) PTAの協議の場では、小学校校区割り見直しの意見が出されたことはないか</p> <p>(3) ここ数年で、小学校校区割り見直しについて教育委員会で協議されたことはあるか</p> <p>(4) 教育行政の立場で、小学校校区割り見直しについてどう考えているか示せ</p> <p>(5) 子育て世代の移住定住施策や今後の地区計画等で、住宅の確保を行うことによる児童数の増加は、基山小学校の受け入れに支障が出ないか示せ</p> <p>(6) 小学校2校に児童数の格差があることについて考えを示せ</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

## 一般質問の質問者順番と質問事項

(令和元年 第4回定例会)

質問順位	10 6番議員 栗野久明	
質問事項2	水防の取り組みについて	
質問の要旨	<p>2019年10月12日関東に上陸し大雨をもたらした台風19号により、広範囲で河川の氾濫による未曾有の災害が発生した。12都県で犠牲者81名と発表され、その4分の1にあたる21名が車の中で被災したとみられ、避難時の個々による判断の難しさが浮き彫りとなった。</p> <p>自治体では洪水危険箇所を住民に示すことが必要で、そのため国はその洪水浸水想定区域の考え方を平成27年7月17日の告示で国土交通大臣が、水防法で「想定し得る最大規模の降雨（計画規模を上回るもの）」に係る基準を定めている。</p> <p>そこで、基山町でも秋光川を中心とした河川氾濫を想定した、浸水深をハザードマップに示し、各戸に配布している。</p> <p>町民に対し降雨災害による被害を最小限に留めるため、ハザードマップに対応した水防の取り組みをどう行うのかその施策について問う。</p>	
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 基山町のハザードマップは水防法の基準を前提とした浸水想定区域・浸水深となっているのか、またその根拠である降雨規模と確率年について示せ</p> <p>(2) 洪水時の浸水地域に取り残された高齢者の救済計画及び方法を示せ</p> <p>(3) 大雨洪水で想定される、浸水危険箇所の対象となる区域での区長の対応では何を求めるか示せ</p> <p>(4) 洪水時の指定緊急避難箇所（対象区 1・2・5・7・8・9・11区）の指定は、検討しないのか</p> <p>(5) 水防訓練は必要ないのか。また、今後予定しないのか</p> <p>(6) 消防団にゴムボートは配備しているのか。また、今後配備計画はないのか</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>